



Topic

働き方改革を支える！横浜市教育委員会の取組

①-1

学校の業務のアウトソーシング 実施状況

戦略2-(2)-② P.22

これまで学校や教職員が担ってきた代表的な業務の在り方に関する考え方については、中央教育審議会の答申で「基本的には学校以外が担うべき業務」「学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務」「教師の業務だが、負担軽減が可能な業務」の3つに整理されました。

横浜市でも、教職員間で削減する業務を洗い出し、アウトソーシングを進める学校が増えています。先日行った調査について報告します。

平成30年度 アウトソーシング 実施状況

※義務教育学校前期課程は小学校、後期課程は中学校に含みます。

プール清掃

校種	実施校数	割合 (%)
小学校	132	38.6
中学校	13	8.8
特別支援学校	0	
高等学校	0	
合計	145	28.4

委託先

民間業者 142校
福祉施設 0校
その他 3校



教室清掃(ワックスがけ等)

校種	実施校数	割合 (%)
小学校	24	7.0
中学校	10	6.8
特別支援学校	1	8.3
高等学校	4	44.4
合計	39	7.6

委託先

民間業者 37校
福祉施設 1校
その他 1校



その他

粗大ごみ廃棄 333校
文書廃棄 218校
エアコン清掃 74校
害虫駆除 43校

他にも

運動会警備
学校行事準備・片付け
学区地図作成



今年度、福祉施設へのアウトソーシングをする学校が増えてきています

アウトソーシング 実施できなかった学校

114校

〈主な理由〉 配当予算では対応できない	59校
スケジュール的に間に合わなかった	24校
必要性を感じていない	18校
委託先がわからない	11校
その他	2校

今後、外部へ委託する予定又は委託したい業務

プール清掃・教室等ワックスがけ・窓掃除・
エアコンの内部清掃・パソコンメンテナンス・
データ入力・ホームページ更新・高所の電気交換
校内塗装・飼育動物や芝の世話(休業中など)・
校地内排水溝等の土砂除去 など



外部へ委託できそうな業務は多種多様です

ご意見

- ・ プール清掃を外部委託した。教職員の負担減と清掃後のきれいさを考えると十分効果がある。しかし、配当予算を圧迫するなど課題は残る。
- ・ プール清掃を外部委託しようと考え4月に業者に連絡したら、すでに予約でいっぱいだった。
- ・ 大規模校で教職員数も多いので校内で実施できたこと、外部委託の情報がなかったこともありなかった。今後は、働き方改革の取組として外部委託できるものはしていきたい。
- ・ 必要性を感じていたが、教職員の総意を得ていなかったためできなかった。2019年度から実施したい。
- ・ 全校分の委託業務を教育委員会事務局が一括して行うほうが合理的経済的であると思う。



アウトソーシングを実施している学校からは、「やってよかった」という声をいただいています

学校が業務の精査を進められるように

学校によって、アウトソースのニーズが異なることを踏まえ、学校にとってよりよい仕組みづくりについて、事務局内でも検討をしていきます。

Topic
②-1

働き方改革を支える！学校の取組

朝の時間を有効活用～全体で5分間の情報共有！～



学校の業務改善支援について、学校向けのグループウェアの導入が進み（令和元年7月5日時点 ミライム導入校 280校）、実際に各校で効果的に運用されています。今回は積極的にグループウェアを活用し、課題解決を図っている港南台ひの特別支援学校の実践を紹介します。

課題①

教職員数の多さによる情報共有の難しさ

教職員数 小学部・中学部・高等部合わせて
なんと、163名

課題②

朝の全体打合せの件数が多い
他にも打合せがある
(全体→学部→学年→学級)
打合せ開始時刻が遅くなる

児童・生徒が登校してくる
8:55に間に合わない

そこで



学校長

子どもたち一人ひとりを大切に、また教職員全体に関わる連絡を徹底するために、限られた時間の中できちんと情報共有ができる方法を考えなければいけない。



毎朝 職員室で
グループウェアを見る時間を設定
(8:30~8:35 の5分間)



その後の全体打合せ ⇒ 打合せの数が1、2件程度に減少！
◎児童生徒にかかわる打合せ時間を多く確保 ◎余裕をもって児童生徒を迎えられるようになった



先生方の声

- ・子育てをしていて出勤時間ぎりぎりになってしまいましたが、打合せ内容を確実に確認できるようになりました。
- ・全職員が必ず職員室にいるため、確実に会って話ができる時間にもなっていて、情報共有しやすくなりました。
- ・アンケート機能は便利です。データや書類の提出忘れも少なくなりました。
- ・管理職の予定もグループウェア内で確認できて便利です。

他にもこんな取組をしています



5分間ミーティング

- ✓ ホワイトボードを使ったスタンドミーティング
- ✓ 話し合うポイントを整理して5分間に時間短縮

職員がスキルアップして、他の話し合いもコンパクトで充実したものに變化！

Topic
②-2

働き方改革を支える！学校の取組

持続可能な働き方改革を！～チャレンジ&コンティニュー～



昨年度「働き方改革推進校」として様々な取組を進めてきた羽沢小学校。持続可能な働き方“羽沢スタイル”を全教職員で目指し、チャレンジをし続けている様子をいくつかご紹介します。

羽沢スタイル その1 “誰もが自分の人生の主人公になれる” ～教職員の意識改革～

昨年度、外部講師（株）アクセンチュア）を招き、研修を行いました。「こうなったらいいな」という話題をスタートに、企業での働き方の話を伺いながら、自分の働き方について前向きに話し合いをしました。

日々の小さな願望を実現するには、、、と考えるのが楽しい会議でした。（教職10年目）

難しいと思っていたことも、考えているうちにできそうだと思うことができた。自分の時間を大切にしていきたい。（教職1年目）

羽沢スタイル その2 “子どもも教職員も頼れるチームマネジャー” ～チーム学年経営～

一部教科分担制を伴うチーム学年経営の強化推進校として、羽沢小学校らしい取組方法に挑戦しています。

こんなチャレンジをしています

- ◆ チーム学年経営を推進するための仕組みづくりを、校内の人員配置を工夫し試行。
⇒ 「チームマネジャー*」を、高学年、中学年、低学年に各1名 配置！
- ◆ 「学校だより」で、保護者・地域の方に取組を共有！
- ◆ 成果と課題を把握し、取組の改善に生かすために、教職員にアンケートを実施！

*チームマネジャー

「チームマネジャーは、学級を持たない学年主任で、学年全体をマネジメントします。教科を分担して授業を受け持つほか、各学級の朝の会や清掃指導などにも入ることもあり、学年の児童指導も一緒にいきます。」

- ・教材研究ができ、授業自体が楽しくなった。
- ・個に応じた指導がしやすくなった。子どもの実態に合わせた授業ができる。
- ・クラスの子どもの様子を複数の教員で見ることができ、とても助かる。
- ・昨年度より授業をもたない時間ができたので、心の余裕ができ、子どものことを考える時間ができていると感じる。教員の働き方改革は、意識改革だと思う。
- ・様々な働き方を周りの人が認めていくことが大切。もっとお互いの働き方について話をする時間ができ、みんなで把握できるようなシステムができるとさらによくなっていくと思う。
- ・負担がかかっている教職員がいることがわかったので改善していきたい。



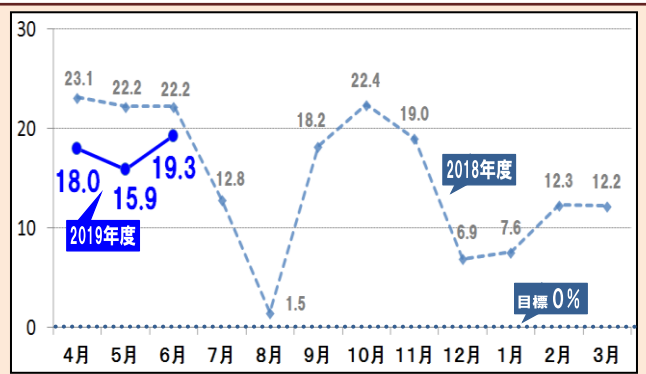
これからもチャレンジをしています

- ◇ 4校時終了から清掃終了まで、担任に代わって学級に「チームマネジャー」が入ります。
- ◇ 児童や保護者に「チームマネジャー」についてのアンケートをとります。

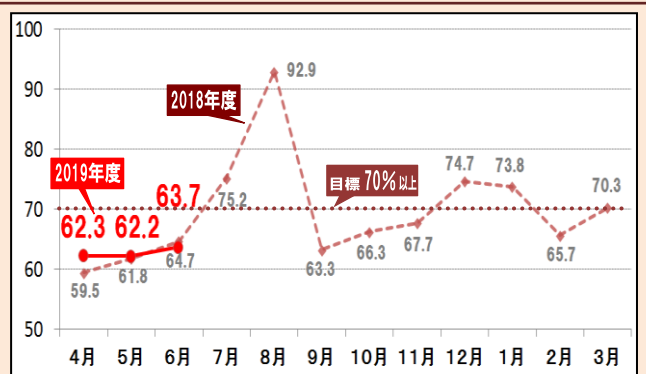
～先生のHappyが子どもの笑顔をつくる～

(1) 「教職員の働き方改革プラン」 達成目標との比較・推移 (2019年7月8日時点)

項目	目標		
時間外勤務月 80 時間超の教職員の割合	0%		
2019年6月実績			
平均	小学校	中学校	特別支援学校
19.3%	10.5%	41.4%	1.9%
😊 前年比 -2.9	😊 前年比 -3.1	😊 前年比 -2.7	😊 前年比 -0.1



項目	目標		
19 時までには退勤する教職員の割合	70%以上		
2019年6月実績			
平均	小学校	中学校	特別支援学校
63.7%	62.1%	62.2%	85.2%
😞 前年比 -1.0	😞 前年比 -0.1	😞 前年比 -3.1	😊 前年比 +1.1



※退勤管理を導入した小・中・義務・特支の教員について、IC カード等による記録から機械的に算出した集計結果。(以下、同様)

(2) 時間外勤務 (2019年6月) の詳細

◇ 時間外勤務の割合 (全校種平均)

時間外勤務 80 時間超が昨年 6 月よりも **約 1 割減**



◇ 時間外勤務の割合 (校種別割合)

月あたり 時間外勤務	2019年6月			2018年6月	
	100時間超	80時間超 100時間以下	小計 80時間超	小計 45時間超80時間以下	小計 45時間以下
小学校	2.2%	8.3%	10.5%	46.8%	42.7%
前年比	-0.5	-2.7	-3.1		
中学校	26.4%	15.0%	41.4%	29.2%	29.4%
前年比	-2.3	-0.4	-2.7		
特別支援学校	0.6%	1.3%	1.9%	16.9%	81.1%
前年比	+0.3	-0.4	-0.1		
平均	9.4%	9.9%	19.3%	39.4%	41.2%
前年比	-1.1	-1.8	-2.9		



今年度に入って3か月が過ぎました。時間外勤務月 80 時間超の割合では、3か月で一番高い割合になりましたが、昨年度よりも約 1 割減の結果になりました。プール清掃のアウトソーシングや各校の取組の成果が出ているようです。一方で、19 時までには退勤する教職員の割合が昨年度よりも微減の結果となりました。みなさんの職場ではいかがですか？ まだまだみなさんの学校の働き方改革の取組、「私の学校では、こんなことに取り組んでいます」という声を募集しています。

※本資料の数値については、項目ごとに四捨五入により端数処理を行っているため、合計と内訳の和とが一致しない場合があります。

～先生のHappyが子どもの笑顔をつくる～